

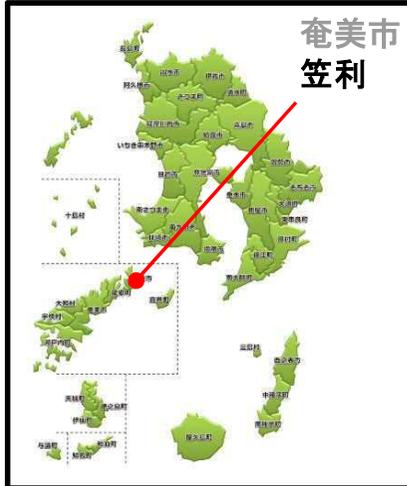
笠利地区

(鹿児島県奄美市)

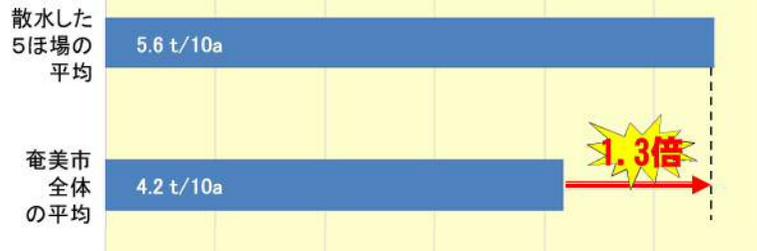
畑かん・土層改良で収量アップ

安定した農業経営へ

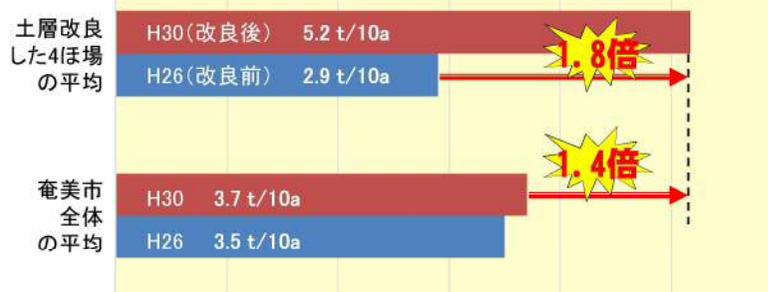
畑地かんがい施設の整備・更新や作物生産に必要な土壌の改善



畑かん散水の効果 H26～H29(新植～植替)4年間の平均単収を比較



土層改良の効果 H26とH30(改良前後)の単収を比較



データ提供: 奄美市笠利支所

【現場の声】

さとうきび農家 榮完治さん

✓ 就農のきっかけは？
「親から農業を引き継いで専業農家になりました。」

✓ 畑かんの効果について？
「保水力が弱い畑もあるので、畑かんで干ばつ被害を防いで収量が増えます。」

✓ 土層改良の効果について？
「植え替えまでの3年間を通じて、安定してかなり単収が増えています。」

✓ 将来の展望など？
「長男、三男と約100haさとうきび専業でやっています。今後も栽培技術を研究しながら、遊休農地も活用して面積を増やしていきたいですね。」

